

2012年度  
学 生 募 集 要 項  
( 博 士 後 期 課 程 )

【問い合わせ先】

(本 部) 〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町 (湘南国際村)  
総合研究大学院大学 学務課 学生厚生係  
電話 046-858-1525・1526 E-mail:kousei@ml.soken.ac.jp

(基盤機関) 〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2  
国際日本文化研究センター研究協力課研究支援係 (大学院担当)  
電話 075-335-2052 E-mail:senkou@nichibun.ac.jp

総合研究大学院大学 文化科学研究科

国際日本研究専攻

## 目 次

1. 募 集 人 員	1
2. 出 願 資 格	1
3. 願 書 受 付	1
4. 出 願 書 類 等	2
5. 選抜の方法, 期日及び試験場	3
6. 合 格 者 発 表	5
7. 入 学 手 続 き	5
8. 注 意 事 項	5
9. 採点・評価基準及び合否判定基準について	6
10. 2012年10月入学者のための学生募集	6
11. 個人情報の取り扱いについて	6
○ 国際日本研究専攻の概要	7

---

### 【添付書類】

- ・2012年度総合研究大学院大学博士後期課程入学願書・受験票 (別紙様式1)
- ・学位(修士)論文の要旨 (別紙様式2)
- ・研究活動の概要 (別紙様式3)
- ・学術論文等の要旨(これまでにを行った研究の要旨) (別紙様式4)
- ・志望研究内容 (別紙様式5)
- ・受験許可書 (別紙様式6)
- ・総合研究大学院大学博士後期課程入学選拔出願資格認定申請書 (別紙様式7)
- ・[日本国外に居住する者] (別紙様式8)
- ・[修士論文作成中で願書受付期限までに提出できない場合] (別紙様式9)
- ・出願資格及び入学時期報告書 (別紙様式10)
- ・For Non-Japanese Applicants Applying From Abroad (別紙様式11)
- ・検定料領収書・検定料領収書(控)・検定料原符 (別紙様式12)
- ・連絡受信先シール (別紙様式13)
- ・受験票送付用封筒

## 1. 募集人員

専攻	課程の種類	講座	募集人員 (2012年4月入学)
国際日本研究専攻	博士課程の後期3年の課程	国際日本研究	3人

## 2. 出願資格

本学に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学の前月までに取得する見込みの者
- ② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ⑤ 学校教育法施行規則第156条第4号の規定により、国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者
- ⑥ 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑦ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月末日までに24歳に達しているもの

(注1) …出願資格⑥～⑧により出願しようとする者は、事前に出願資格の審査を受けなければなりません。4ページ「5. [2] 出願資格認定審査」を参照してください。

(注2) …2012年10月入学を希望する者は、6ページ「10. 2012年10月入学者のための学生募集」を参照してください。

## 3. 願書受付

期 間	2011年12月2日(金)～2011年12月8日(木) (郵送による場合は2011年12月8日(木)までに必着のこと。)
受付時間	平 日 午前9時から正午、午後1時から午後5時まで (この時間外は一切受け付けません。)

受付場所	<p>〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村） 総合研究大学院大学 学務課学生厚生係（葉山キャンパス共通棟2階）</p> <p>原則として郵送とします。必ず簡易書留郵便とし、その封筒の表に「国際日本研究専攻出願書類在中」と朱書きしてください。</p> <p>なお、出願者の便宜を考慮し、持参による窓口提出も受け付けますが、紛失防止のため必ず厳封のうえ提出してください。窓口は学務課学生厚生係となります。各専攻を置く基盤機関では受け付けませんのでご注意ください。 <u>提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。</u></p> <p>（留意事項） 郵送前には記入漏れ、書類不備のないことを必ず確認してください。郵送に際しては、郵便事情及び書類不備の場合も考慮し、十分余裕をもって発送してください。なお、期間内に到着しないおそれがある場合は持参してください。</p>
------	--

#### 4. 出願書類等

出願者は、次の書類を所定の日時まで、総合研究大学院大学 学務課 学生厚生係に提出してください。

出願に必要な書類	摘 要
① 入学願書 ・受験票	本学所定用紙（別紙様式1）に記入してください。 <u>裏面も記入してください。</u>
② 検定料 (30,000円)	ゆうちょ銀行又は郵便局の貯金窓口にて現金を普通為替証書に換え、「指定受取人」欄は『総合研究大学院大学』と記入してください。窓口提出の場合は、現金でも受け付けます。なお、一度納入した検定料は返還しません。また、国費外国人留学生は、この検定料は不要であるので、国費外国人留学生であることを証明できる書類を提出してください。
③ 成績証明書	ア．出願資格①の者は、大学院（修士課程又は専門職大学院）の成績証明書及び大学（学部）の成績証明書を提出してください。なお、編入学により認定されている科目がある場合には、編入学前の成績証明書も併せて提出してください。 イ．出願資格②～⑤の者は、外国の大学院等の成績証明書を提出してください。 ウ．出願資格⑥～⑧の者は、最終学歴に係る成績証明書を提出してください。
④ 写 真 2 枚	出願前3か月以内に上半身、脱帽、正面向きで撮影したもの（縦4.5cm×横3.5cm）を、入学願書及び受験票の所定の欄に貼付してください。
⑤ 修士課程修了 (見込) 証 明 書	ア．出願資格①の者は、大学院（修士課程又は専門職大学院）の修了（見込）証明書を提出してください。 イ．出願資格②～⑤の者は、外国の大学院等の修了（見込）証明書を提出してください。 ウ．出願資格⑥～⑧の者は、最終学歴に係る卒業証明書を提出してください。
⑥ 学位(修士)論文(写し)：3部 ⑦ 学位(修士)論文の要旨：1部	・修士の学位を有する者 ・修士課程在学中で修士論文を提出済みの者 (作成中の者については、5ページ「8. 注意事項(2)」を参照してください。)
(注) (1) 学位(修士)論文の要旨は、本学所定用紙(別紙様式2)により作成してください。 (2) 修士の学位を取得した修士論文を提出してください。	
⑧ 学術論文等(写し)：3部 ⑨ 学術論文等の要旨：1部	・発表した学術論文等がある者

<p>(注) (1) 学術論文等の要旨は、本学所定用紙(別紙様式4)により作成してください。  (2) 修士論文を基にして刊行された論文等は学術論文として扱います。  (3) 別紙様式3に学術論文、研究報告等の題名を記載してください。要旨を提出する題名の頭に◎を付してください。別紙様式4に学術論文等のうち主要なもの1篇(修士論文は除く、別紙様式3にて◎を付したもの)についての要旨を記入してください。</p>	
<p>⑩ これまでに行った研究の要旨：1部 ・発表した学術論文(出願に必要な書類⑧)がない者</p>	
<p>(注)本学所定用紙(別紙様式4)により作成してください。</p>	
<p>⑪ 志望研究内容</p>	<p>・本学に入学した場合に志望する研究の内容(概要)を本学所定用紙(別紙様式5)により、作成してください。  ・特に指導を希望する教員があれば、その氏名を希望指導教員の欄に記入してください。  ・各教員の研究内容については、国際日本文化研究センターのホームページを参照してください。(ホームページ <a href="http://www.nichibun.ac.jp/">http://www.nichibun.ac.jp/</a>)</p>
<p>⑫ 出願資格及び入学時期報告書</p>	<p>出願資格と入学時期確認のため「出願資格及び入学時期報告書(別紙様式10)を必ず提出してください。</p>
<p>⑬ 受験票送付用封筒</p>	<p>郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手660円分を貼付してください。(本学所定の封筒によること。)</p>
<p>⑭ 検定料領収書 領収書(控) 原符</p>	<p>本学所定の用紙(別紙様式12)に、3枚とも氏名を明記してください。</p>
<p>⑮ 連絡受信先シール</p>	<p>本学所定の用紙(別紙様式13)に、郵便番号、住所、氏名を明記してください。</p>
<p>⑯ そ の 他</p>	<p>○他大学院博士課程修了者は博士論文及びその要旨(本学所定用紙(別紙様式4)を使用すること)を日本語(2,000字程度)又は英語(1,000語程度)で作成し提出してください。  ○在職者(現に官公庁・学校・会社等に在職している者(非常勤・アルバイトを除く))は、当該所属長の受験許可書を提出してください。(本学所定の用紙(別紙様式6)によること)ただし、受験許可書の提出が困難な者又は退職して入学する予定の者は、本人がその旨記載した申立書(押印必要)をもって受験許可書に代えることができます。なお、この場合、入学手続き時に在職在学許可書又は退職証明書を提出していただきます。  ○現在、他の大学院博士後期課程に在学中の者(入学前月までに修了見込みの者を除く)は、当該大学長(もしくは研究科長)の受験許可書(様式任意)を提出してください。ただし、取得が困難な場合には、本人がその旨記載した申立書(押印必要)をもって受験許可書に代えることができます。なお、この場合、本学入学時には、退学証明書を提出していただきます。  ○修士論文の要旨等(別紙様式2, 4, 5)については日本語(2,000字程度)又は英語(1,000語程度)で作成してください。</p>

(注) 出願書類は返還しません。

## 5. 選抜の方法、期日及び試験場

入学出願者の選抜は、下記〔1〕により行います。

ただし、出願資格⑥～⑧により出願しようとする者については、選抜の前に「修士の学位を有する者と同等以上の学力の認定」を下記〔2〕により行います。

〔1〕選抜は、書類選考、修士論文等又はそれに代わるものの審査及び面接により行います。

(1) 書類選考

志望研究内容等、その他本専攻が提出を求めた資料について行います。

(2) 論文等の審査

修士の学位を有する者及び修士課程修了見込の者については提出された修士・学術論文、また学力認定により出願資格が認められた者については提出された著作又は論文を審査します。

(3) 面接

面接は書類選考・論文等の審査合格者についてのみ行うものとします。書類選考・論文審査の可否は面接日の約5日前までに、入学願書に記載された連絡先に文書で個別に連絡します(なお、合否通知が面接日の5日前を過ぎても到着しない場合は、総合研究大学院大学 学務課 学生厚生係まで問い合わせてください)。

面接は、主として論文等(修士論文のない者は発表した学術論文等又はこれまでに行った研究の要旨)の内容及び志望研究内容について行います。

面接の期間	2012年1月30日(月)・1月31日(火) [予備日]
面接の場所	国際日本文化研究センター 〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2 阪急桂駅より桂坂中央行きバス(京都市バス、京阪京都交通バス) 又は、JR桂川駅より桂坂中央行きバス(ヤサカバス)で「桂坂小学校前」又は「花の舞公園前」下車徒歩約5分 [担当係: 研究協力課研究支援係 TEL075-335-2052]

(注) 書類選考・論文等の審査合格者に対して、面接期日及び時間を通知します。

指定された面接の期日(原則として1月30日(月)に実施します)及び時間に、余裕をもって集合してください。

[2] 出願資格認定審査

(1) 出願資格⑥又は⑦により出願しようとする者についての「修士の学位を有する者と同等以上の学力」の認定は、書類審査で行います。

(2) 出願資格⑧により出願しようとする者についての「修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力」の認定は、以下により行います。(※試験は、2011年11月下旬実施予定)

日本研究に必要な基礎知識、小論文、外国語の筆記試験を課します。 また、著作又は論文を2編以上(写しを各3部)、及びそれらの要旨の提出を必要とします。 なお、要旨は本学所定用紙(別紙様式4)を使用し、日本語(2,000字程度)又は英語(1,000語程度)で作成してください。
--

(3) 出願資格認定審査のための提出書類等は、以下のとおりとします。

A 提出書類

書 類 等	摘 要
ア. 入学者選抜出願資格認定申請書	本学所定用紙(別紙様式7)によること。
イ. 本募集要項2~3ページ「4. 出願書類等」に定める書類及び本専攻が求めた書類	左記書類の他、本募集要項4ページ「5. [2] 出願資格認定審査」及び外国人出願者は、6ページ「8. 注意事項(5)」に定める書類を提出してください。

上記ア及びイは、一括して提出してください。

なお、郵送する場合は簡易書留郵便とし、その封筒の表に「出願書類及び出願資格認定申請書在中」と朱書きしてください。

B 提出期間

2011年11月14日(月)から2011年11月17日(木)午後5時まで  
(郵送による場合は2011年11月17日(木)までに必着とします。)

C 提出先

総合研究大学院大学 学務課 学生厚生係(1~2ページ「3. 願書受付」参照)

D 認定の結果

認定の結果は、出願期間の前までに本人に通知します。

なお、認定されなかった者には、検定料を返還します。

## E その他

修士の学位又は専門職学位を有する者、及び修了（取得）見込みの者は出願資格認定審査の必要がないため、願書受付期間に出願してください。

## 6. 合格者発表

2012年2月20日（月） 午後1時（予定） ※詳細は追って通知します。

葉山キャンパス構内及び国際日本文化研究センター内に掲示するとともに、合格者に対しては合格通知書を発送します。

合格者発表は本学ホームページ上（<http://www.soken.ac.jp/appli/index.html>）でも行いますが、必ず郵送による本人あて通知文書により再度確認してください。

電話による照会には、一切応じません。

## 7. 入学手続き

〔1〕入学手続き期間は、下記のとおりです。

合格者は所定の期間内に入学手続きを完了してください。なお、詳細は、合格者に対して別途通知します。

期 間： 2012年3月12日（月）～2012年3月16日（金）

場 所： 総合研究大学院大学 学務課 学生厚生係

〔2〕入学に要する経費は次のとおりです。ただし、国費外国人留学生は入学金及び授業料は不要です。

入学金	282,000円
授業料（年額535,800円のうち半期分）	267,900円
学生教育研究災害傷害保険料（3年分）（通学特約・賠償特約付）	3,620円

（注）①入学時及び在学中に、入学金及び授業料の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

②納付済みの入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし、学生教育研究災害傷害保険料については、2012年3月31日までに入学を辞退した場合に返還します。

〔3〕有職者（非常勤、アルバイトを除く。）については、任命権者が発行する書類（在職在学許可書、研修命令書、休職証明書等のいずれか）を提出してください。

また、外国籍の方は、「出入国管理及び難民認定法」（昭和26年政令第319号）に基づき、大学院入学に支障のない在留資格を得てください。なお、本学に外国人留学生として入学を希望する者は必ず「留学」の在留資格を得てください。

## 8. 注意事項

(1) 本専攻は、本学の地域文化学専攻、比較文化学専攻、日本歴史研究専攻及び日本文学研究専攻との併願は認めません。

(2) 所属研究科の修士論文締切日が出願期間後であって、出願時に論文を提出できない者については、2012年1月10日（火）正午までに提出できる見込みがある場合に限り出願を認める特別措置があります。この特別措置を希望する者は、（別紙様式9）により届け出た上、論文を所属研究科に提出後、その研究科の「論文受領書」を添えて、論文の写し3部を、国際日本文化研究センター研究協力課研究支援係（大学院担当）へ上記期限までに「必着」にて提出してください。

なお、期限を過ぎても論文未着の場合は、受験を辞退したものとします。

(注) 学位（修士）論文の要旨（別紙様式2）については、「3. 願書受付」に記載されている期間内に必ず提出してください。

(3) 外国から出願する場合の検定料について

検定料については、日本在住の保証人等を通じて、普通為替証書（2ページ「4. 出願書類等」出願に必要な書類②検定料を参照）を請求し、出願書類と同封のうえ、受付期間内に提出してください。

(4) 日本国外に居住する者であって、やむを得ない事情のため面接期日に出席できない者については、

面接を免除することがあるので、面接試験出席の可能・不可能を（別紙様式 8）により提出してください。

- (5) 外国人出願者は、次の書類を出願書類とともに提出してください。
    - イ. 日本国内に居住する者：外国人登録原票記載事項証明書または外国人登録証明書の写し
    - ロ. 日本国外に居住する者：本国の戸籍謄本又は市民籍等の証明書
    - ハ. 日本国外に居住する者については、「本専攻の教員への連絡の有無」「家族」「授業料、生活費の支払能力」「在日保証人」についても（別紙様式 11）に記入の上、提出してください。
  - ニ. 日本語能力証明書（公的機関から発行されたものが望ましい。）
- (6) 在職のまま入学を許可された者は、本専攻において教育・指導を受け研究に専念してください。
  - (7) 入学時期について  
出願資格と入学時期確認のため「出願資格及び入学時期報告書」（別紙様式 10）を必ず提出してください。
  - (8) 出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
  - (9) 身体に障害のある出願者で受験時および入学後の履修に際し、特別な措置を必要とされる場合は、出願時にその旨お知らせください。
  - (10) 受験辞退される際には、学務課学生厚生係〔E-mail:kousei@ml.soken.ac.jp 又は Fax:046-858-1541〕までお知らせください。
  - (11) 不明な点があれば、裏表紙に記載の問い合わせ先へ問い合わせてください。

## 9. 採点・評価基準及び合否判定基準について

書類選考・論文等の審査の合否判定は、提出された修士・学術論文等の評価（修士論文以外で既に刊行された論文等の提出があった場合は、修士論文と他の刊行論文等をあわせて）、志望研究内容の評価、およびその他の出願書類を総合的に評価して判定します。

修士・学術論文等は、論文形式、独自性・発展性、論理性・実証性について、志望研究内容は、独自性、計画性について、評価します。

最終合否判定は、前記に面接の評価（人物、応答内容、将来性）を加え、総合的に判定します。

## 10. 2012年10月入学者のための学生募集

本専攻では、2012年10月入学を志望する者についても2012年4月入学者と同時に募集を行います。

出願手続、選抜方法については本募集要項を参照のうえ、論文提出期日・方法等について国際日本文化研究センター研究協力課研究支援係に問い合わせてください。

## 11. 個人情報の取り扱いについて

- (1) 出願時に提出していただいた氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。  
なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、就学指導）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）」及び「授業料徴収に関する業務」を行うことにも使用します。
- (2) 入学選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。

## 国際日本研究専攻の概要

人文科学・社会科学・自然科学にわたる国際的・学際的な日本研究(Japanese Studies)をすすめるために、「教育・研究指導分野」としては、本専攻の特色である全教員の指導による、単一の「国際日本研究」を設けています。

共通必修科目としては、「日本研究基礎論」「学際研究論」「論文作成指導」を置き、国際的な立場から「日本研究」の理論的・方法論的な指導を行っています。これらの研究と研究指導を推進することにより、創造的で高度な専門的視野と、幅広い学際性、複数の専攻を横断しうる総合性を備えた研究者の育成を目指しています。

2011年度の授業科目は次のとおりです。（授業科目・担当教員は変更される場合があります。）

講座	教育研究 指導分野	概 要	授業科目	担当教員
国際 日 本 研 究	共通 必修科目	各教員の携わっている最新のテーマおよびその目的や方法論を語り日本研究の最前線の講義と、日本研究の基礎となる理論的・方法的枠組みを明確化する研究を行う。	日本研究基礎論	全教員
		学際的な論文作成の推進のために口頭発表および質疑応答の練習を行い、博士論文執筆を具体的に促す。	学際研究論	全教員
		論文作成のために必要な講義・演習・実習を個別にプログラムし、関係教員の協力を得て実施する。	論文作成指導	指導教員及び関係教員
	選択科目	本専攻の基盤機関である国際日本文化研究センターが企画するシンポジウム・セミナー・共同研究会等の計画運営に参加することにより、その運営方法を体験実習する。	シンポジウム等運営実習	関係教員

### 担当教員

専攻長	教授 戸部 良一(*3)	教授 白幡洋三郎(*3)
	教授 荒木 浩	教授 末木文美士(*4)
	教授 伊東 貴之	教授 鈴木 貞美(*2)
	教授 稲賀 繁美	教授 早川 聞多(*4)
	教授 井上 章一	教授 FISTER, Patricia Jean
	教授 猪木 武徳	教授 BREEN, John
	教授 牛村 圭	教授 細川 周平
	教授 宇野 隆夫(*4)	教授 安田 喜憲(*1)
	教授 笠谷和比古(*4)	教授 山田 奨治
	教授 倉本 一宏	
	教授 小松 和彦(*2)	
	准教授 磯前 順一	准教授 松田 利彦
	准教授 榎本 渉	准教授 光田 和伸
	准教授 CRYSN, Frederik	准教授 劉 建輝
	准教授 瀧井 一博	准教授 RÜTTERMANN, Markus

担当教員の各専門分野については、日文研ホームページ（研究者一覧）を参照ください。

→<http://www.nichibun.ac.jp/research/faculty.html>

(\*1)2012年3月退任予定 (\*2)2013年3月退任予定 (\*3)2014年3月退任予定

(\*4)2015年3月退任予定

(別紙様式1)

2012年度 総合研究大学院大学  
(博士後期課程) 入学願書

総合研究大学院大学長 殿

提出日 (西暦)

年 月 日

※  
受験  
番号

貴大学 文化科学 研究科 国際日本研究 専攻に入学したいので所定の書類を添えて出願  
いたします。

ふりがな	生年 月 日	(西暦) 年 月 日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
氏名				

希望  
指導教員

〒

TEL ( ) ( )  
FAX ( ) ( )

〒

E-mail : TEL ( ) ( )  
携帯電話 ( ) ( )  
FAX ( ) ( )

出身大学

大学 学部 学科  
(西暦) 年 月 卒業

大学大学院 研究科 専攻  
修士・博士前期課程 (西暦) 年 月 修了(見込)

過去の在籍状況

今までに本学に在籍していたことがありますか? はい いいえ  
(研究生・科目等履修生等を含む)

- (注意) [1] 記入にあたっては、募集要項の注意事項をよく読んでください。  
[2] 緊急時の連絡のため、携帯電話・FAX・E-mailアドレスを所持している者は記入してください。  
[3] ※欄は記入しないでください。  
[4] 年は、西暦で記入してください。  
[5] 裏面も記入してください。

受験票

2012年度

総合研究大学院大学  
文化科学研究科

国際日本研究 専攻

受験 番号	※
ふりがな	
氏名	

写真貼付

写真は上半身脱帽  
正面向きで3ヶ月  
以内に撮影したも  
の(4.5×3.5cm)

写真貼付

写真は上半身脱帽  
正面向きで3ヶ月  
以内に撮影したも  
の(4.5×3.5cm)

### 受験上の注意

1. 本票は常に携帯し、入学の手続きを完了するまで保存してください。
2. 学力検査のときは、本票を机の上に置いて係員に見えるようにしてください。
3. 本票は係員の請求があったときは、提示してください。

履 歴 (高等学校卒業以降)		
学 歴 (大学等で研究生等として研究歴がある場合は、その期間も記入してください。)  職 歴 (所属及び職務内容等も記入してください。)  賞罰・資格	年 月	高等学校卒業
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

(注意) [1] 履歴事項は漏れなく記載してください。

[2] 入学後、履歴中に虚偽の記載事項が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

[3] 年は、西暦で記入してください。

# 学位（修士）論文の要旨

No. 1

志望 専攻	国際日本研究 専攻	氏名	
----------	-----------	----	--

論文の 題名	
-----------	--

(注) 記入に際しては、本文を参照してください。

No. \_\_\_\_\_

氏名	
----	--

--

# 研究活動の概要

志 望 専 攻	国際日本研究 専攻	氏 名	
------------	-----------	-----	--

学術論文，研究報告，特許等の題名（発表したものすべて） 修士論文に関するものには題名の頭に○をつける	発行又は 発 表 年	発行所，発表雑誌等 又は発表学会等の名称	備考（共著者名又は共同発表者名）
	年		

(注) 記入に際しては，本文を参照してください。

# 学术论文等の要旨（これまでに行った研究の要旨）

No. 1

志 望 専 攻	国際日本研究 専攻	氏 名	
------------	-----------	-----	--

論文の 題名等	
------------	--

(注) 記入に際しては、本文を参照してください。

No. \_\_\_\_\_

氏 名	
-----	--

--

# 志望研究内容

◎ これまでの研究歴、今後の志望研究テーマ及びその目的と意義、研究方法、研究計画その他の項目に区分して、具体的に記入してください。

No. 1

志 望 専 攻	国際日本研究 専攻	希 望 指 導 教 員		氏 名	
------------	-----------	-------------------	--	-----	--

研 究 題 目	
------------	--

(注) 記入に際しては、本文を参照してください。

氏名	
----	--

--

# 受 験 許 可 書

総合研究大学院大学長 殿

このたび、 \_\_\_\_\_ が貴大学 文化科学 研究科  
国際日本研究 専攻 博士後期課程を受験することを許可します。

なお、本人が貴大学に入学した場合、大学の研究に専念し、在職の  
まま在学することを認めます。

(西暦) 年 月 日

(所属・職名)

(氏 名)

印

# 総合研究大学院大学 博士後期課程 入学者選拔出願資格認定申請書

総合研究大学院大学長 殿

貴大学 文化科学 研究科 国際日本研究 専攻 博士後期課程入学者選抜試験に  
出願するため、出願資格の認定を申請します。

(西暦) 年 月 日

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_ 男・女

(西暦) 年 月 日生

現住所		
最終学歴	年 月卒業・中退	
職歴 (これまでに行った研究・開発等に関する業務の内容がわかるように詳しく記入してください)	備考 (発令者等)	
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
学会及び社会における活動状況	備考	
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		
自 年 月 日 至 年 月 日		

(別紙様式8)

◎ [日本国外に居住する者]

面接試験出席の可・不可について下記に記入してください。

出願者氏名 \_\_\_\_\_

2012年1月30日(月)・1月31日(火)〔予備日〕の面接試験に出席

可 能 ・  不 可 能

[不可能な場合はその理由]

(別紙様式9)

◎ [修士論文作成中で願書受付期限までに提出できない場合]

本専攻への論文の提出予定日を下記に記入してください。

出願者氏名 \_\_\_\_\_

本専攻への論文提出予定日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

願書受付期限後に所属研究科へ提出した場合は、その論文の写し3部を、2012年1月10日(火)正午までに、当該研究科の「論文受領書」(様式自由、コピー可)とともに下記問い合わせ先まで提出してください。

入学試験に関する問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課研究支援係 (大学院担当)

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL 075-335-2052 [外国から 81-75-335-2052]

FAX 075-335-2092 [外国から 81-75-335-2092]

## 出願資格及び入学時期報告書

出願者氏名 \_\_\_\_\_

下記のとおり出願資格及び入学時期について報告します。

該当箇所 に○	出 願 資 格	入学時期
	① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び入学の前月までに取得する見込みの者	4月
	② 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者	4月
	③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者	4月
	④ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者	4月
	⑤ 学校教育法施行規則第156条第4号の規定により、国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び入学の前月までに授与される見込みの者	4月
	⑥ 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者	4月
	⑦ 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者及び入学の前月までに2年以上研究に従事することとなる見込みの者で、本学において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者	4月
	⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学の前月末日までに24歳に達しているもの	4月
	⑨ 外国あるいは国内の大学において、2012年4月以降2012年9月までに修士の学位又は専門職学位（これらに相当する学位）を授与される見込みの者	10月

(別紙様式11)

**For Non-Japanese Applicants Applying From Abroad**  
海外から出願する外国人受験者は、以下に記入のうえ提出してください。

出願者氏名

Applicant's Name \_\_\_\_\_

1. 本専攻の教員への連絡の有無

Have you contacted a faculty member at IRCJS regarding your application?

連絡した (Yes)

教員名 (Faculty member's name) \_\_\_\_\_

連絡しない (No)

2. 家族 Family members

氏名 Name

続柄 Relationship

職業 Occupation

氏名 Name	続柄 Relationship	職業 Occupation

同伴する家族に、レ印をしてください (同伴者に必要な経費はすべて留学生の負担であることにご注意願います)。

Please put a check mark besides the names of those family members who would be accompanying you to Japan. (All expenses for family members must be borne by the applicant. )

3. 授業料, 生活費の支払能力

How will you cover your tuition fees and other expenses?

自己負担 Personal and family resources

自己負担及び奨学金 (奨学金名)

A combination of personal resources and scholarship (name of scholarship)

奨学金 Scholarship (name of scholarship)

その他 Other sources (please specify)

できれば財源を明記してください。

4. 在日保証人 (もしあれば) Guarantor in Japan (if any)

氏名 Name

住所・電話番号 Address, Telephone

職業 Occupation

出願者との関係 Relation to applicant

(別紙様式12)

検定料領収書・検定料領収書(控)・検定料原符の3枚は切り離さずに提出してください(国費外国人留学生を除く)。  
なお、3枚とも氏名を記入してください。

検定料領収書		平成23年度		No.				
氏名								殿
納付金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	3	0	0	0	0
但し、 <u>国際日本研究</u> 専攻 検定料 上記金額を領収しました。 国立大学法人 総合研究大学院大学					領収印			

検定料領収書(控)		平成23年度		No.				
氏名								殿
納付金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	3	0	0	0	0
但し、 <u>国際日本研究</u> 専攻 検定料 上記金額を領収しました。 国立大学法人 総合研究大学院大学					領収印			

検定料原符		平成23年度		No.				
氏名								殿
納付金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	3	0	0	0	0
但し、 <u>国際日本研究</u> 専攻 検定料 上記金額を領収しました。 国立大学法人 総合研究大学院大学					領収印			

## 連絡受信先シール

志望研究科名	文化科学
志望専攻名	国際日本研究
受験番号	※

このシールは、「合格通知書」，「入学手続書類」を送付する場合の宛名として使用しますので，入学願書に記載してある「連絡先」と同一の住所を楷書で，ていねいに記入してください。（なお，このシールは台紙にのり付けされたままの状態提出してください。）

(郵便番号)

〒

(住所)

(氏名)

殿

(※ )

(郵便番号)

〒

(住所)

(氏名)

殿

(※ )

(郵便番号)

〒

(住所)

(氏名)

殿

(※ )

※ 印欄は記入しないでください。